

# ねねね

第77号

発行：照来地区公民館

責任者：館長

☎ 92-1738

令和3年11月1日現在

世帯数 519世帯

人口 1,440人

(男676人、女764人)

## 照来の小さな文化祭「作品展示会」を開催しました！

11月13日(土)と11月14日(日)の2日間、照来地区公民館において、照来の小さな文化祭『作品展示会』を開催しました。今年も照来小学校の児童から出展いただいたこともあり、82名の方から192点出展をいただきました。出展いただいた皆さん、照来小学校の児童、先生方、本当に心から感謝申し上げます。すばらしい作品ばかりで、感動いたしました。

また、2日間で121人の方にご来館いただき、過去最高となりました。大変多くの方にお越しいただきありがとうございます。ありがとうございました。

作品を見に来られた方々から「ようこんな絵や書がかけられるなあ！」「照明にやあ手先の器用なものがあるなあ」などと話している声が聞こえてきました。

昔懐かしの写真コーナーでは、運動会の写真を見て「観覧席は校舎の二階の窓側に机を並べてその上にイスを置いて見えていたでなああ。よう落ちなんんだ！」「地域別リレーのときは窓の外横板を叩きよったでなああ。」と30分以上いたグループもいました。

この『作品展示会』で良かったことは、昨年もそうでしたが、何と言っても沢山の方とお話しができたことです。大変貴重なご意見もいただきましたし、今後の公民館活動を推進していく上で大変良い機会だったと思います。

来年は、照来をもっと盛り上げるために「照来ふれあい市」といっしょに開催できたらなと思うところです。



### 「一年後に届く手紙」

今年でこのコーナーは止めようと思っていました。というのも、昨年1通の投函しかなかったからです。

ところが、今年は5通も投函されていました。どうもこのコーナーを知らない人が多かったのだということですが、今になってわかりました。残念です！

こんなに投函してもらえなくなる来年止める訳にいかなく





## 照来の魅力再発見 フォトコンテスト審査結果!

照来の魅力を再発見していただいたこうと、フォトコンテストを行いました。

応募総数は9点と少なかったのですが、応募していただいた皆さん本当にありがとうございました。

審査は、地区公民館長と照来の小さな文化祭にいられた皆さんにお聞きし行いました。結果は次のとおりです。

- 最優秀賞 「夕暮れ」 山本美佐夫さん
- 優秀賞 「初雪の朝(照来盆地)」 北川利幸さん
- 優秀賞 「私のふるさと照来」 上坂真衣さん

後日、表彰させていただきます。

### 最優秀賞「夕暮れ」の写真



## 照来の歴史(31) ～疑問1～ 『中村和泉守』

照来地区公民館だより第65号で紹介した、桐岡(字は多子)の「平野古墳(平野大墓)」は、誰の墓なのかわからなかったのですが、調べてみるとこの辺りを治めていた「中村和泉守」で、ほぼ間違いのないことがわかりました。

ただ、この「中村和泉守」について、照来考によると『其の居宅跡は射添村相岡にあるが、其の霊が祟りをなし、是を八幡大神と称して祀ったと云ふ。』とあります。なぜ、相岡に祀ったのでしょうか? 相岡に行ったら確かめてきました。確かに相岡の八幡社に「中村和泉守」は祀られていました。しかし、平野の「中村和泉守」が亡くなったのは、永禄十年(1567年)十月十日、相岡の「中村和泉守」が亡くなったのは、相岡の古書では天正八年(1580年)六月十五日、美方郡誌稿では天正十年(1582年)八月十五日と年代が合いませんでした。

相岡の古書によると、同じ「中村和泉守」でも、平野は「中村和泉守忠孝」で、相岡は「中村和泉守忠政」であると記しています。中村氏は代々「中村和泉守」を名乗っていたということですから、同一人物ではないと思われれます。それではなぜ、同一人物として「照来考」に記されているのでしょうか? 語り継がれていく中で変化していった? 疑問です。

## 八幡社のお話

八幡社 祭神 応神天皇(誉田別命)  
中村和泉守

中村和泉守は天正八年六月十五日の夜、何者かが忽然と忍び寄り槍で胸腹を刺され死亡した。息をひきとる際「われ死して神となりヤワ(胸腹部)をわすらう者を護らん」と遺言したと。村人議して忠政

## 「野菜づくり講座」を開催

10月28日(木) 照来地区公民館において、JAはじめ温泉営農生活センターの西口直樹さんを講師にお迎えし「野菜づくり講座」を開催しました。

選挙期間中ということもあり、15名という前回に比べると少ない参加となりました。

今回は、同じ内容の講座ではマンネリ化してしまつたことから、特定した野菜の栽培についての講話に加え、これからは注目される野菜についてもお話したいなと思いました。資料が必要の方はご連絡ください。

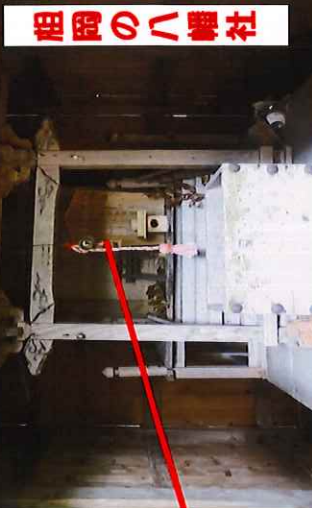


## 部分月食

11月19日(金)夕方から20時にかけて月の一部が欠けて見える「部分月食」が起こりました。

今回は、部分月食といえ月の直径の98%が隠れるため「限りなく皆既に近い部分月食」といわれています。

今回と同じように見られたのは、140年前(1881年12月6日)までさかのぼるそうですから、今生きている人は誰も見たことがないということになります。写真は午後5時40分に撮ったものです。午後6時8分にも撮りましたが、月が欠け過ぎてよくわからないので載せませんでした。



相岡の八幡社